

# 特定健診って、どんな検査をするの？



特定健診では、メタボリックシンドロームの該当者・予備軍を発見し、生活習慣病にかかる危険度を調べます。  
健診項目には、対象者全員が受ける「**基本的な健診**」と、医師が必要と判断した場合に受ける「**詳細な健診**」があります。

## 【基本的な健診項目】

項目	検査の内容
質問票	現在の健康状態や生活習慣(飲酒、喫煙の習慣など)を伺い、検査の参考にします。
身体計測	身長、体重、腹囲を測り、肥満度の指標であるBMIも計算します。
理学的検査	打診、触診、聴診等を行います。
血圧測定	血圧を測り、循環器系の状態を調べます。
血中脂質検査	動脈硬化などの原因となる中性脂肪やHDLコレステロール、LDLコレステロールを測定します。
肝機能検査	肝細胞の酵素を測定し、肝機能などの状態を調べます。
血糖検査	空腹時血糖またはHbA1c、随時血糖を測定し、糖尿病などを調べます。
尿検査	腎臓、尿路の状態や糖尿病などを調べます。

## 【詳細な健診項目】

心電図検査	不整脈や狭心症などの心臓にかかわる病気を調べます。
眼底検査	眼底カメラで瞳孔から網膜を撮影し、眼底の血管を調べます。糖尿病による目の病気や動脈硬化の状態などを知ることができます。
貧血検査	血液中の赤血球数、色素量などを測定し、貧血などの血液の病気を調べます。
クレアチニン	腎臓の機能に異常がないかを調べます。